



学長就任の挨拶

学長 井伊 久美子



今年度より香川県立保健医療大学学長を拝命いたしました井伊でございます。HANDsをご愛読の皆様にご挨拶申し上げます。

本学は、平成16年に開学以来、「医療技術に関する専門の知識及び技術を教授研究し、並びに豊かな教養及び人格を備えた資質の高い人材を育成することにより、県民の保健医療の向上と福祉の増進に寄与することを目的」とし、約1000人の看護師、保健師、助産師、臨床検査技師を輩出してまいりました。開学後12年となる平成28年には、地域連携推進センターの設置や大学院博士後期課程の設置等を鑑み、基本

理念を見直しております。新基本理念においては、公立大学である本学の社会的使命を考慮し、従来の基本理念にあった「生命の尊厳を畏敬する深い人間愛」を継承するとともに、地域の保健医療をリードする人材育成、地域のニーズに応える情報発信や教育研究拠点としての活動を行い「県民に一目置かれる大学」を目指すとしております。

少子高齢化の進展による人口構造の変化は保健医療に直接的な影響を及ぼしています。現在、保健医療の提供体制は、地域を基盤とした「地域包括ケアシステム」が推進され、従来の病院完結型から、医療・ケアと生活が一体化した地域完結型の体制へと転換が図られております。保健医療の専門職には、職種を問わずさらなる役割拡大が求められています。このような新たなニーズにも応えることができるよう研鑽を重ねてまいります。

HANDsご愛読の皆様には、本学発展のために、今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

国家試験合格状況・進路状況

《国家試験合格状況(平成29年度実施)》

	看護師	保健師	助産師	臨床検査技師
受験者数(人)	69	20	10	18
合格者数(人)	69	20	10	18
合格率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0
新卒者の全国平均(%)	96.3	85.6	99.4	90.5

平成29年度の国家試験は、看護師、保健師、助産師、臨床検査技師の受験者全員が合格しました。そして卒業生は、個々のキャリア設計に基づいた活躍の場を県内外に求め、次のステップへと歩んでいきました。

《進路状況(平成30年3月卒業生・修了生)》

学 科	看護学科		臨床検査学科	助産学専攻科	
	看護師	保健師	臨床検査技師	助産師	
就職者数(人)	県内	27	3	7	3
	県外	27	3	9	6
進学者数(人)		8	2	0	
その他(人)		1	0	1	
合 計(人)		69	18	10	



国家試験合格、就職・進学おめでとう!!

三大学合同新入生歓迎会

平成30年6月2日(土)

看護学科 2年 中村 愛優

6月2日、三大学合同新入生歓迎会が開催され、私は幹事を務めました。歓迎会の内容など三大学の代表者で打ち合わせを行い、「ドッジボール」と参加者の名前でカードを作成する「君の名はビンゴゲーム」に決定しました。最初、新入生たちは会話も少なくぎこちない雰囲気でしたが、プログラムが進んでいくにつれて盛り上がり、最後の懇親会では話が弾み、とても楽しんでいる様子でした。今回の新入生歓迎会で三大学の交流は一層深まったと思います。



ドッジボール大会

臨床検査学科 2年 川上 竣誠

香川大学(医学科、看護学科)・徳島文理大学(薬学科、診療放射線学科、臨床工学科)そして本学(看護学科、臨床検査学科)の新入生歓迎会が本学で行われ、私はスタッフとして参加しました。最初は皆さん緊張していましたが、レクリエーションや講義を通じ次第に他校の学生とも打ち解け、笑顔に変わっていくのがわかりました。これからも大学の枠を越えて交流できるこの三大学合同新入生歓迎会を継続して欲しいと思います。



君の名はビンゴゲーム

オープンキャンパス2018

平成30年7月21日(土)

本学を志望される高校生とその保護者を対象に、オープンキャンパスを7月21日(土)に開催したところ、炎天下の中、636名(うち保護者263名)という多くの方々の参加がありました。

本学志望者は、看護学科・臨床検査学科に分かれて、クイズラリー・スタンプラリーをしながら学内を見学し、在学生や教員に熱心に質問していました。



国際交流

平成30年7月

国際交流委員長 ジャンジュア ナジマ



カナダから香川へようこそ！ 南アルバータ工科大学から留学生が来学

海外協定校であるカナダの南アルバータ工科大学保健学部の学生4名と引率教員1名が7月上旬から約2週間の日程で来学しました。滞在期間中は、学内での講義や実習等への参加のほか、県内の保健医療関連施設も見学しました。また、本学の学生や教員との交流を深めながら日本の文化も体験しました。

来年3月には本学から同大学を訪問することになっており、このような交換留学を通じて、本学における国際交流をさらに広げていきたいと思っております。



英語Ⅲの授業にて



微生物学実習にて



学生との交流会で本学学生がカナダの先生からお土産をプレゼントされる

Introduction 新任紹介



前川 甘弥
看護学科助教
専門分野
基礎看護学

総合病院の看護師として勤務した後、自分の看護を見直すために大学院に進学し、今年看護教育に足を踏み入れたばかりです。看護する中で出会う様々な場面や人との関わりを大切に、患者や家族に心から寄り添い、学生と看護を語りあうことで、学生と共に成長できるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

教育講演会

教育講演会

平成30年4月28日(土)

助産学専攻科 土松 紗也

●教育講演会のテーマ

「助産師に必要な倫理 ～これからの助産師に求められる役割と活動～」

講師 公益社団法人 日本助産師会会長 山本詩子 先生

尊厳あるお産や倫理的ジレンマなどの臨床における具体的な事例を通して専門職者である助産師が持つべき規範について深く考えることができました。

また、県内外で活躍する先輩から生の声を聞き、自身のキャリアフィールドを広げる機会となり、助産師として、女性としての生き方を考える機会となりました。



公開講座「健やかに生きよう」

平成30年8月27日(月)

広報・公開講座委員長 塩田 敦子

今年度第1回公開講座が本学大講義室にて開催され、暑い日でしたが80名の方がご参加くださいました。

講座は、看護学科 辻よしみ准教授による「地域のつながりの中で大切な人の気持ちに気づく・支える」と、教養部 加太英明教授による「活性酸素と健康―食と生活習慣について―」の2講座で、活発な質問と笑いのなか、様々な学びを持ち帰っていただきました。

第2回公開講座は11月12日(月)です。大学ホームページや県広報誌にてご案内しますので、どうぞ皆様ご参加ください。



●お知らせ

◆かんらんさい 橄欖祭(大学祭)～ミニオープンキャンパス同時開催～
平成30年10月20日(土)

◆公開講座
平成30年11月12日(月) 会場:香川県社会福祉総合センター

【入学試験】

推薦入試(看護学科・臨床検査学科) 平成30年11月17日(土)

専攻科入試(助産学専攻科) 平成30年11月24日(土)

一般前期入試(看護学科・臨床検査学科) 平成31年2月25日(月)

一般後期入試(看護学科) 平成31年3月12日(火)

タイトルのHANDsは“高い専門的医療技術により、尊い生命を支える人間愛に溢れた温かい手”を意味しています。

◆学校への経路

【西方面から】高松から車で30分/こつでん志度線・原駅下車徒歩10分/高松東ICより車で10分
【東方面から】JR高徳線・JR志度駅から車で5分/志度IC(または、さぬき三木IC)より車で10分

 **香川県立保健医療大学**
KAGAWA PREFECTURAL UNIVERSITY OF HEALTH SCIENCES

〒761-0123 香川県高松市牟礼町原281-1
Tel:087-870-1212 Fax:087-870-1202
E-mail: hokeniryodaigaku@pref.kagawa.lg.jp
<http://www.kagawa-puhs.ac.jp/>

